

# 産業廃棄物の処理の工程

設定日 平成24年2月1日  
改定日 平成29年4月1日

排出事業者



中部第一輸送(株)エコロジスティクスセンター

廃プラスチック類(※、△)	195,280 kg	圧縮	→
紙くず	0	圧縮	→
木くず	0	圧縮	→
繊維くず	0	圧縮	→

- 国内再生ペレット製造業者へ再利用原料として販売
- 中国等再利用業者へ再利用原料として売却
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 中国等へ再利用原料(反毛処理)として販売

廃プラスチック類(※、△)	56,560 kg	破碎	→
紙くず	0	破碎	→
木くず	0	破碎	→
繊維くず	0	破碎	→
金属くず(※)	15,890 kg	破碎	→
ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず(※、△)	0	破碎	→

- 国内再生ペレット製造業者へ再利用原料として販売
- 中国等再利用業者へ再利用原料として売却
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 国内再生製紙業者へ再利用原料として販売
- 中国等へ再利用原料(反毛処理)として販売
- 海外にて再利用原料(溶解再生)として販売
- 国内再生業者へ再利用原料として販売
- 中国等にて再利用原料(カレット)として販売
- 国内再生業者へ再利用原料として販売

受入量 267,730 kg

処理前、処理後保管量 0 kg

持出量 267,730 kg

※集計期間(2016.3-2017.2)

※収集した廃棄物は手解体と分別を行い、全てリサイクル原料として売却。

※受入量と処分量は同量である。

※:自動車等破碎物を除く。

△:石綿含有産業廃棄物を除く